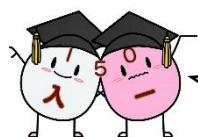


研究主題

児童を中心としたカリキュラム・マネジメント
～自由進度学習の可能性を探る～

マイプラン・タイム（2教科2単元） 第2学年 国語科・算数科学習指導案



本校では単元内自由進度学習を
『マイプラン・タイム』と呼んで
いるよ。

学習期間：令和7年6月9日～6月24日

対象：第2学年 82名（特別支援学級含む）

場所：第2学年教室（オープンスペース・アカデミールーム1）

授業者：佐々木 雅仁 市川 千明 久保坂 勇人 杉山 幸子

- 1 単元名 **国語科** 「こんなもの 見つけたよ」（こくご 二上 たんぽぽ 光村図書）（10時間）
算数科 「100より大きいかず」（さんすう 1② あたらしいさんすう 東京書籍）（8時間）

2 単元の目標

国語科

句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して、文や文章の中で使うことができる。

自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。

算数科

1000までの数についてその意味や表し方を解し、数の概念について理解を深め、図や式を用いて考える力を養うとともに、十進位取り記数法の仕組みを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。

3 単元の評価規準

	ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
国語科	句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して、文や文章の中で使っている。	「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。	事柄の順序に沿った構成を粘り強く考え、学習の見通しをもつて、読み手に分かりやすく伝える文章を書こうとしている。
算数科	100より大きい数を、位（百・十・一）に着目して正しく読んだり、書いたりできる。	数の構成や位取りの仕組みに着目しながら、100より大きい数を捉えようとしている。 数の大きさを比較したり、具体物や図を使って数の構成を説明したりできる。	大きな数の読み方や書き方に進んで取り組み、数に関心をもって学習に取り組もうとしている。

4 指導観

(1) 単元観

国語科 本単元で扱う内容は、小学校学習指導要領（平成29年告示）において、以下のように位置付けられている。

国語〔第1学年及び第2学年〕 2 内容

〔知識及び技能〕

(1) 言葉の特徴や使い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ウ 長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して文や文章の中で使うこと。また、平仮名及び片仮名を読み、書くとともに、片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使うこと。

〔思考力、判断力、表現力等〕

B 書くこと

(1) 書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にすること。

見付けたもののよさが伝わるように文章を書く学習を通して、組み立てを考える力を培う単元である。

読む人に分かりやすく伝えるためには、文や文章をどの順番で繋げて書くとよいのかを考えさせていく。特に、「初め」「中」「終わり」という文章の基本的な組み立てを身に付ける単元として丁寧に扱う。

算数科 本単元で扱う内容は、小学校学習指導要領（平成29年告示）において、以下のように位置付けられている。

算数〔第2学年〕 2 内容

A 数と計算

(1) 数の構成と表し方に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 同じ大きさの集まりにまとめて数えたり、分類して数えたりすること。

(イ) 4位数までについて、十進位取り記数法による数の表し方及び数の大小や順序について理解すること。

(ウ) 数を十や百を単位としてみると、数の相対的な大きさについて理解すること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活に生かすこと。

(2) 加法及び減法に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(イ) 簡単な場合について、3位数などの加法及び減法の計算の仕方を知ること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力を身に付けること。

(ア) 数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりすること。

(2) 児童観

昨年度は、「じどう車くらべ」「ものの名まえ」「かたちあそび」を通して、自由進度学習（以下、マイプラン・タイム）に取り組んできており、自ら進んで学習することに慣れている児童が多い。

本単元では、国語では、次のような質問を児童にアンケートを行った。「国語の文章を書くことが好きですか」という質問に対して「とても好き」「好き」と回答した児童が56%であり、「あまり好きではない」「好きではない」と回答した児童は44%であった。また、「あまり好きではない」「好きではない」と回答した児童に対して、「なぜ書くことが好きですか」と質問したところ、「書くことが苦手」「書くテーマにならぬことがあるから」と回答した児童が60%いた。そのことから、書きたいと思える導入の工夫やテーマが絞る学習過程の手立てを多くすることが必要である。

算数は「問題を考えるときに算数ブロックなどものを使って考えると分かりやすいですか？」と質問したところ、「とても分かりやすい」「分かりやすい」と回答した児童が69%であり、「あまり分からない」「分からない」と回答した児童は31%であった。本単元では、具体物を操作する場を多く設け、そのことにより問題を解くことができた経験を積ませ、具体物を操作することで理解が深まったり図を書くことにつなげたりすることをねらいとした。

5 本単元の学習の関連と発展

国語科 「こんなもの、見つけたよ」

【1年】いいこといっぱい、1年生

- ・まとまりに分けて、出来事とそれについて思ったことを書く。

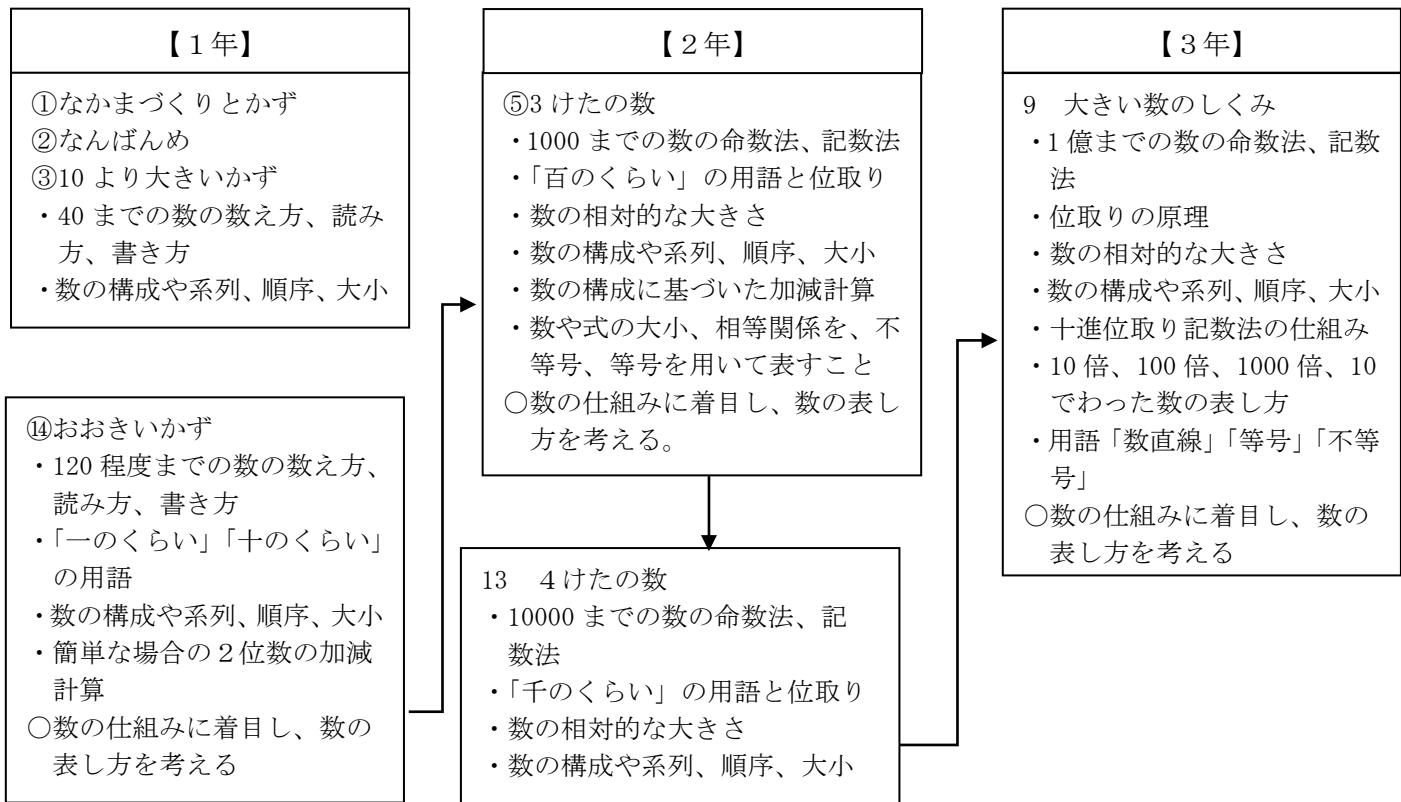
【2年】こんなもの、見つけたよ

- ・自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考える。

【3年】仕事のくふう、見つけたよ

- ・読む人のことを考え、書くことを選んで報告する文章を書く。

算数科 「かたちあそび」



6 目指す児童像に迫るために手だて

低学年分科会 目指す児童像

自分のやりたいことを選び、最後までやりきることのできる児童

(1) 児童が自分の力で課題を解決するための工夫

学習シートの他に、教師のポイント説明動画を自分のタイミングで見られるようにした。国語では、教師の例文を並び替えるヒントゲームを日常的に目に触れ、手を動かしながら考えられる教材をオープンスペースに設置することで、遊び感覚で「はじめ・中・終わり」を意識したり、「伝えたいことを選ぶ」体験をしたりできるようにした。また、算数では、どのミッションにも実際に物を操作する活動を入れたことで、数の量感を養い、実感を伴った理解ができるようにすることで、児童が達成感を感じ、最後までやりきる力を付けさせていく。

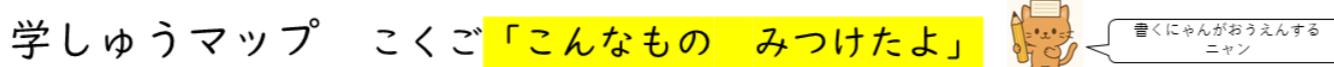
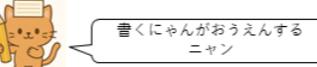
(2) ゴールイメージをもたせる導入の工夫

生活科の町探検と関連して紹介するものを児童に選択させることで、書くことが苦手な児童も意欲的に課題を進めていくと考えた。町探検では、実際に町に見学に行き、写真撮影をしたり触ったりする時間を確保する。また、どちらの導入でも、ニュース番組を題材にした手本動画を作成することで、児童が学習のゴールをイメージしやすくなり、意欲的に学習に取り組むことができると考えた。また、算数は「おみせやさん（商店）」、国語は「ニュース」をテーマとして設定することで、児童は最後まで意欲を持続させて取り組めるようにする。

7 授業観察の視点

- 教師の説明動画や学習環境の設定は、児童が各教科のねらいに到達するために自分で選ぶ環境として適切だったか。
- 導入の工夫等により、児童が最後までやりきろうとする意欲につながり、本時でもその姿を把握できたか。

第2学年 単元の指導計画と評価計画（国語）

時	1	2 ~ 6	7																																											
形態	一斉	個別	個別・一斉																																											
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の進め方を知り、見通しをもつこことができる。 ・学習課題を捉え、学習の見通しをもつて計画立てることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して、文や文章の中で使うことができる。 ○自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○書いた文章を友達と読み合い、感想を伝えることができる。 																																											
学習の流れ	1 日常の中の「いいな。」「すてきだな。」と思ったものについて、文章を書くことを知る。	1 自分の計画を確認する。 2 マイプラン・タイム  	1 文章を読み合う際の視点について全体で確認する。																																											
	2 学習課題を確認する。		2 書いた文章について友達と読み合い、感想を伝え合う。																																											
	3 学習の進め方を知る。	<table border="1" data-bbox="794 628 2223 1280"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミッション</th> <th>やること</th> <th>きょうかしょ</th> <th>ぱしょ</th> <th>できたら</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">みんなで</td> <td>見とおしをもどう</td> <td>「いいな。」「すてきだな。」と思ったものについて、どんな文しようを書けばよいのか 知ろう。</td> <td>p.84~87</td> <td>きよ</td> <td>できたら〇</td> </tr> <tr> <td>こ①</td> <td>○学校のそとに出で、「いいな。」「すてきだな。」と思うものを見つけよう！</td> <td>p.84</td> <td>学校のまわり</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ひとりで</td> <td>こ②</td> <td>○町で見つけたものについて、たんざくに書きとめよう。</td> <td>p.85</td> <td>きょ フリ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>こ③</td> <td>○たんざくをつかって、文しようの組み立てを考えよう。</td> <td>p.86</td> <td>きょ フリ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>こ④</td> <td>○組み立てたものをもとにして、文しようを書こう。（ワークシート）</td> <td>p.86</td> <td>きょ フリ</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">みんなで</td> <td>読みあおう</td> <td>ともだちと書いた文しようを読みあって、よいところを見つけよう。</td> <td>p.88</td> <td>きよ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パワーアップ</td> <td>○おはなしのさくしゃになろう！</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		ミッション	やること	きょうかしょ	ぱしょ	できたら	みんなで	見とおしをもどう	「いいな。」「すてきだな。」と思ったものについて、どんな文しようを書けばよいのか 知ろう。	p.84~87	きよ	できたら〇	こ①	○学校のそとに出で、「いいな。」「すてきだな。」と思うものを見つけよう！	p.84	学校のまわり		ひとりで	こ②	○町で見つけたものについて、たんざくに書きとめよう。	p.85	きょ フリ		こ③	○たんざくをつかって、文しようの組み立てを考えよう。	p.86	きょ フリ		こ④	○組み立てたものをもとにして、文しようを書こう。（ワークシート）	p.86	きょ フリ		みんなで	読みあおう	ともだちと書いた文しようを読みあって、よいところを見つけよう。	p.88	きよ		パワーアップ	○おはなしのさくしゃになろう！			
	ミッション	やること	きょうかしょ	ぱしょ	できたら																																									
みんなで	見とおしをもどう	「いいな。」「すてきだな。」と思ったものについて、どんな文しようを書けばよいのか 知ろう。	p.84~87	きよ	できたら〇																																									
	こ①	○学校のそとに出で、「いいな。」「すてきだな。」と思うものを見つけよう！	p.84	学校のまわり																																										
ひとりで	こ②	○町で見つけたものについて、たんざくに書きとめよう。	p.85	きょ フリ																																										
	こ③	○たんざくをつかって、文しようの組み立てを考えよう。	p.86	きょ フリ																																										
	こ④	○組み立てたものをもとにして、文しようを書こう。（ワークシート）	p.86	きょ フリ																																										
みんなで	読みあおう	ともだちと書いた文しようを読みあって、よいところを見つけよう。	p.88	きよ																																										
	パワーアップ	○おはなしのさくしゃになろう！																																												
4 場や器具の使い方を理解する。																																														
5 自分の学習計画を立てる。	3 今日の学習を振り返り、マイプラン・シートに記入する。																																													
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・句読点やかぎ(「」)を文章の中で正しく使っている。(学習シート) ・自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って構成を考えることができる。(学習シート) 																																													
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・句読点やかぎ(「」)を文章の中で使っている。(学習シート) ・自分の思いや考えを書こうとしている。(学習シート等) 																																													
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題を見いだす活動に進んで取り組んでいる。(観察) ・事柄の順序に沿った構成を考え、読み手に伝わる文章を書こうとしている。(観察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み手に伝わる文章を書くことについて、他の学習や日常生活でも活かそうとしている。(観察) 																																												

第2学年 題材の指導計画と評価計画（算数）

時	1	2 ~ 6	7	8 ~ 12																																				
形態	一斉	個別	グループ	一斉																																				
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の進め方を知り、見通しをもつことができる。 ・学習課題を捉え、学習の見通しをもって計画を立てることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・10 や 100 のまとまりに着目し、十進位取り、記数法の仕組みを考え表現したり、数の構成や大小、順序、数の相対的な大きさを理解したりすることで、今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すごろくゲームでお金を両替する体験を通して、日常生活に生かせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3位数について、数の構成や大小、順序、数の相対的な大きさを理解し、数や式の大小・相対関係を、不等号や等号を使って表すことができる。 																																				
学習の流れ	<p>1 たくさんあるお金をどのようにしたら数えやすくなるか考える。</p> <p>2 学習課題を確認する。</p> <p>3 学習の進め方を知る。</p> <p>4 場や教材の使い方を理解する。</p> <p>5 自分の学習計画を立てる。</p>	<p>1 自分の計画を確認する。</p> <p>2 マイプラン・タイム 学習マップ 100より大きい数をしらべよう</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミッション名</th> <th>内容</th> <th>教科書</th> <th>場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>ミッション0</td> <td>100より大きい数をしらべよう</td> <td></td> <td>アクティブルーム</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">個人</td> <td>ミッション1</td> <td>数の書き方をしらべよう</td> <td>P50～P52</td> <td>教室</td> </tr> <tr> <td>ミッション2</td> <td>数のしくみをしらべよう</td> <td>P53</td> <td>教室</td> </tr> <tr> <td>ミッション3</td> <td>10をもとにして数の数え方を考えよう</td> <td>P54</td> <td>教室</td> </tr> <tr> <td>ミッション4</td> <td>10をもとにして数の数え方を考えよう</td> <td>P60</td> <td>教室</td> </tr> <tr> <td>ミッション5</td> <td>けいさんのしかたを考えよう</td> <td>P61</td> <td>教室</td> </tr> <tr> <td>全体・グループ</td> <td>パワーアップ</td> <td>お店をひらこう！</td> <td></td> <td>教室・オープンスペース</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 今日の学習を振り返り、マイプラン・シートに記入する。</p>		ミッション名	内容	教科書	場所	全体	ミッション0	100より大きい数をしらべよう		アクティブルーム	個人	ミッション1	数の書き方をしらべよう	P50～P52	教室	ミッション2	数のしくみをしらべよう	P53	教室	ミッション3	10をもとにして数の数え方を考えよう	P54	教室	ミッション4	10をもとにして数の数え方を考えよう	P60	教室	ミッション5	けいさんのしかたを考えよう	P61	教室	全体・グループ	パワーアップ	お店をひらこう！		教室・オープンスペース	<p>1 学習課題について全体で確認する。</p> <p>2 マイプラン・タイムで学んだことを活かし、「入新井銀行すごろく」を行う。</p> <p>3 単元全体の学習を振り返り、マイプラン・シートに記入する。</p>	<p>1 学習課題について全体で確認する。</p> <p>2 学習活動</p> <p>3 学習の振り返りをする。</p>
	ミッション名	内容	教科書	場所																																				
全体	ミッション0	100より大きい数をしらべよう		アクティブルーム																																				
個人	ミッション1	数の書き方をしらべよう	P50～P52	教室																																				
	ミッション2	数のしくみをしらべよう	P53	教室																																				
	ミッション3	10をもとにして数の数え方を考えよう	P54	教室																																				
	ミッション4	10をもとにして数の数え方を考えよう	P60	教室																																				
	ミッション5	けいさんのしかたを考えよう	P61	教室																																				
全体・グループ	パワーアップ	お店をひらこう！		教室・オープンスペース																																				
評価規準（評価の方法）	ア	<ul style="list-style-type: none"> ・3位数の読み方や表し方を理解している。(学習シート) ・お金を並べて数を表すことを通して、3位数の仕組みや数の構成を理解している。(学習シート) ・数直線の読み取りを通して、3位数の大小、順序を理解している。(学習シート) ・1000 の構成、数の読み方、書き方及び、1000 付近の数を理解している。(学習シート) 		<ul style="list-style-type: none"> ・不等号の意味を理解している。(観察・ノート) 																																				
	イ			<ul style="list-style-type: none"> ・数直線上に表された数を読んだり、数を数直線上に表したりしている。(観察・ノート) ・数の大小、相関関係を不等号、等号を使って表している。(観察・ノート) 																																				
	ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題を見いだす活動に進んで取り組もうとしている。(観察) ・お金の数について調べる活動に進んで取り組み、問題解決しようとしている。(観察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんあるお金の数え方について日常生活に生かそうとしている。(観察) 																																					

国語科「こんなもの 見つけたよ」(10時間) 学習環境の様子



算数科「100より大きいかず」(8時間) 学習の様子

